

甘楽が一番輝く春に「キラッとかんら観光キャンペーン」を開催します。甘楽町の自然と歴史を散歩してみませんか。

3月のイベント紹介

March Event

弥生

ひな人形展「甘楽の雛祭り」2月中旬～5月末日

日本の伝統である「ひな祭り」。ひな人形には、こどもの成長を祝う人々の美しく温かい心が込められています。長岡今朝吉記念ギャラリーや歴史民俗資料館などを会場として、明治時代から昭和時代のおひな様を展示いたします。

⑭ 笹森稲荷神社春季例大祭 3月11日(土)～12日(日)

この春季例大祭は、甘楽に春を告げる風物詩で、その年に小学校へ入学する子どものみで行われる「稚児行列」も有名です。日曜日には、北関東一と言われる露天市でにぎわいます。

キラッとかんら観光キャンペーンオープニングフェスタ

⑩ 「楽市楽座 in かんら」3月19日(日)

キラッとかんら観光キャンペーンのオープニングを飾る企画として、楽山園の「開園5周年春の茶会」とタイアップしたイベントを楽山園周辺で開催します。

⑨ 中小路では、町の農特産物、道の駅甘楽のピザ、那須庵の蕎麦などの販売をはじめ、「楽市楽座」として、骨董市やフリーマーケットが開かれるほか、園内にある「凌雲亭」では、お茶と和菓子が振る舞われます。

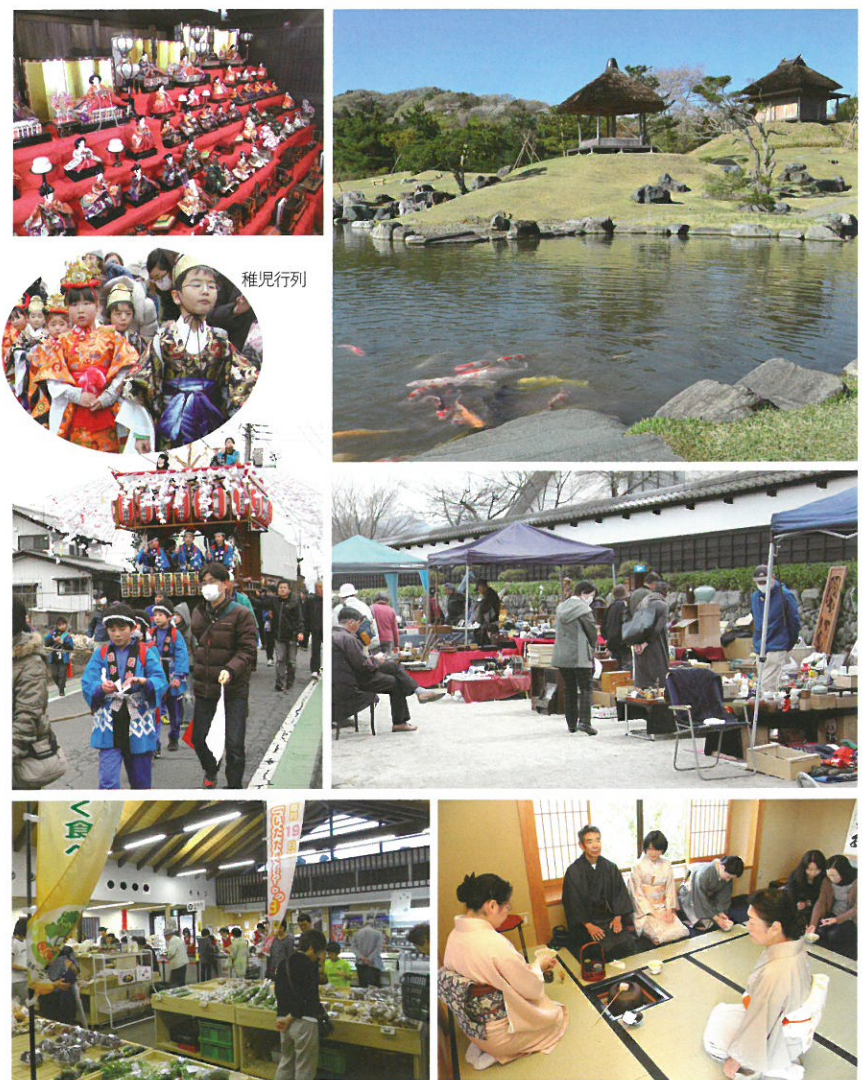
凌雲亭のお茶席 通年

楽山園内のお休み処「凌雲亭」で抹茶をご用意しています。芽吹きを迎える春の山々と大名庭園を眺めながら、ちょっと一服しませんか。

① 道の駅甘楽 6周年記念イベント 3月26日(日)

町の玄関である「道の駅甘楽」ではイタリア仕込みの本格ピザを提供しています。無料の休憩スペースを新たに設け、地元農特産物の販売エリアを拡大し観光案内所を設置して来訪者の皆さんを迎えます。

TEL:0274-74-5445



4月のイベント紹介

April Event

卯月

第33回 城下町小幡さくら祭り「武者行列」4月2日(日)

甘楽の春を彩る最大のイベント。桜花舞う中、馬上の大将とそれに続く織田隊が鎧・甲冑に身を固め華やかな戦国絵巻を繰り広げます。また、総合公園グラウンドをお祭り広場として開放。野点・太鼓演奏・抜刀術・火縄銃実演などのアトラクションや武者行列凱旋式のほか、地場産物の販売なども行っています。

甘楽さくらウォーク4月8日(土)

草木の息吹と日本名水百選「雄川堰」のせせらぎを感じながら、町内さくらの名所を巡るウォーキング。

第34回 甘楽町さくらマラソン大会4月9日(日)

上毛三山(赤城・榛名・妙義)が一望できる「甘楽ふれあいの丘」が発着点。多少高低差のあるコースですが、城下町の桜並木や野の花がランナーをやさしく出迎えます。6コースのクラス別に分かれて競い合います。あなたも甘楽野を駆けませんか。

⑮ 白倉神社春季例大祭 4月16日(日)

「白倉のお天狗(テング)さま」の名で広く知られる白倉神社。4月第3日曜日に行われる春季例大祭には神楽が里宮において奉納されます。

⑯ 宝積寺菊女観音祭り4月29日(土・祝)

宝積寺に伝わる「菊女伝説」のお菊を奉る観音祭。平成5年に建立された菊女観音像は、台座からの高さ約6mと宝積寺最大の仏像です。祭り当日は、大勢の方でにぎわいます。



5月のイベント紹介

May Event

皐月

⑲ 那須こいのぼりの里 4月中旬～5月中旬

にはんの里100選に認定されている、秋田那須地区の雄川の谷を毎年約400匹のこいのぼりが元気に泳ぎます。

⑳ 稲含神社春季例大祭・山開き 5月3日(水・祝)

稲含山に若葉が輝く春が訪れます。一年で最もにぎわう日です。山頂で360度の眺望を楽しみ、山腹の稲含神社では町指定重要無形民俗文化財の太々神楽の奉納をご覧ください。

㉑ タケノコ大名焼き(甘楽ふるさと館) 5月3日(水・祝)～4日(木・祝)

新鮮なタケノコを丸焼きにし味噌だれ(特産の轟味噌)で食べる醍醐味のほか、春の味覚を味わい多彩なイベントも楽しめます。TEL:0274-74-2660

㉒ ちいじがき蕎麦の館 那須庵

傾斜地にある段々畑で採れた蕎麦を挽き、食べられるお店です。TEL:0274-74-9070(土日祝のみ) ※平日は予約のみ・10名様以上で承ります。

キラッとかんらは *Wonderful Challenges* が盛り沢山



春の甘楽は イベント盛りだくさん! みんな遊びに来てね!





1 道の駅甘楽
甘楽町で生産された農産物や特産品、工芸品の販売を行っています。食堂・フードコートでは桃太郎ごはん、地粉ビザが人気です。(D2)



2 松井家住宅
江戸時代、名主を務めた松井家を移築復元したものです。江戸中期の建築とされ、この地方の農家造りの特徴を良好にとどめています。(D2)



3 名水百選 雄川堰(おかわせき)
甘楽町を南北に流れる雄川堰は、古くから住民の生活用水や灌漑用水として多目的に利用されてきました。(世界かんがい施設遺産・町指定重要文化財)(D2)



4 織田家の守護神 小幡八幡宮
3代信長時代に創建された神社で、例大祭には屋台や神楽が町内を練り歩きます。(D2)



5 古民家かふえ 信州屋
明治時代後期に建てられた古民家で、往時のたすまいを残しながら改修し、現在は無料休憩所・観光案内所として利用されています。(D2/拡大右上)



6 甘楽町歴史民俗資料館(通称:有賀蔵)
大正時代の意匠を改装した赤レンガの建物(町指定重要文化財)で、民謡の伝承館(町指定重要文化財)等があります。◆休館日:月曜日・祭日の翌日・年末年始 ◆開館時間:午前9時~午後4時30分(D2)



7 歴史民俗資料館別館(通称:有賀蔵)
明治時代に建てたと伝えられる有賀蔵別館が、復元事業により町指定重要文化財として復元されています。この別館の主要なまちなみ景観のひとつとして往時の姿に蘇ります。屋内は歴史民俗資料館別館として活用しています。(D2/拡大中央右)



8 江戸時代の武家屋敷 高橋家
小幡の武家屋敷の中で、最も昔の様子を残している庭園と屋敷です。心字池を中心として庭園には、蓮葉の滝が流れています。(D2/拡大中央右)



9 中小路(なかこうじ)
小幡藩主が通った道幅14mの中小路。白壁の武家屋敷や庭園、石積みが見え、江戸時代の面影を今に伝えています。(石垣は町指定重要文化財)(D2)



10 大奥の庭園
奥方と何人かの腰元が住んでいたといわれています。落ち着いた感じのする庭園は、江戸後期に造られたものです。(町指定名勝)(D2/拡大中央)



11 喰い違い郭(くちがいのわ)
戦の時の防衛のために造られたもので下級武士が上級武士に出会うのを選別するために用いられたともいわれています。(町指定重要文化財)(D2/拡大中央)



12 国指定名勝 楽山園
織田信長が城下町を築く際、最初に手がけたこの池泉廻遊式庭園は、7年と数方角を掛け、京都から名匠を招へいして造らせた格調高い庭園です。(D2)



13 長岡今朝吉記念ギャラリー
長岡名譽町長からの寄贈絵画や人間国宝・須田賢司氏の作品の展示、楽山園を望む軽食・喫茶コーナーもあります。◆休館日:月曜日・祭日の翌日 ◆開館時間:午前9時~午後5時(D2/拡大中央)



14 宿泊・農村体験 甘楽ふるさと館
こんにやく作り、そば打ち、瓦形作りや農作物収穫体験などができます。宿泊施設定員は83名。無料自転車20台。ご家族や友人との旅行に。(D2/拡大中央左)



15 達磨窯(だるまがま)
焼(いぶ)し瓦を焼く達磨窯。富岡製糸場の瓦は、この伝統的な窯で焼いており、焼き物としての味や風合いが感じられます。(D2/拡大中央左)



16 県史跡 松浦氏屋敷
江戸時代後期に建てられた小幡藩の武家屋敷です。庭園は川を模した堀を引き入れ、背後の山々を借景としています。(群馬県指定史跡)(D2/拡大中央)



17 赤城神社
上野園において古代より信仰の霊地として神格化された赤城山。当地の赤城社の総社であり、この地が上野において重要な地であったことがうかがわれます。(D2/拡大中央右)



18 織田宗家七代の墓
小幡は元和元年(1615年)から152年間、織田氏の所領でした。初代信雄から七代信富までの墓が崇福寺の境内に建てられています。(町指定史跡)(D3)



19 吹上の石樋
雄川から引き入れた水は、石材を組み合わせた長さ77mの石樋を通り、雄川堰へと流れていきます。(町指定重要文化財)(D3/拡大下部中央)



20 大口(雄川堰取水口)
雄川の水を雄川堰に取り込める取水口です。陣屋内の土地と河川との高低差から、大手門から約2.3km上流に取水口が設けられました。(D3)



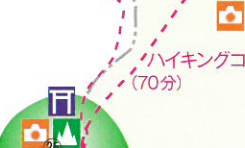
21 法華経供養遺跡
法華経の読経、写経に関連した江戸時代初期の大規模な遺跡。凝灰岩でできた高さ2.3mの地蔵像が印象的です。(群馬県指定史跡)(E1)



22 ちいしが蕎麦の館 初茅屋
傾斜地という悪条件の中で「ちいしが」と呼ばれる小さな石の石垣と段々畑による小さな農業が営まれてきました。とりわけ「蕎麦」はその風土に根付く山村独特の食文化を築いてきました。(B4)



23 こいのぼりの里
秋田那須地区の谷あい、400匹ものこいのぼりが男に大空を舞います。5月の連休には、子どもの元気な成長を願う家族連れで賑わいます。(B4)



24 稲倉神社
神ノ池公園



25 稲倉神社
稲倉山の山腹に鎮座し、山岳信仰や五穀、養蚕の神とされています。5月3日には町指定重要無形民俗文化財の太々神楽が奉納されます。(A5)



26 稲倉山(標高1,370m)
ぐんま百名山であり、町の最高峰。眺望の山として人気があり、西から八ヶ岳、北アルプス、浅間山、上信越圏境、上毛三山などの主峰が望めます。(A5)



27 白倉神社
ぐんま百名山「天狗山」(標高667m)に鎮座し、お天狗さまとして広く知られます。4月第3日曜日は里宮神楽で太々神楽が奉納されます。(D3)



28 甘楽ふるさと農園
赤城・榛名・妙義の上毛三山、浅間山を望む丘の上の農園です。有機農業を主体とする、新しい時代に向けての農業体験をしてみませんか。(D2)



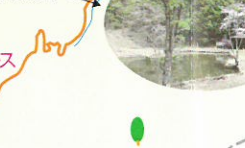
29 甘楽町総合福祉センター
甘楽の湯、露天風呂、ジェットバス、健康などの風呂が楽しめます。神経痛や筋肉痛、関節痛に効果があります。ゆっくと休めてください。◆休館日:月曜日・年末年始 ◆開館時間:午前9時~午後5時(D2)



30 甘楽町文化会館
豪華な設備を整えた文化会館。コンサートや舞踊など多様なイベントを開催。ふれあいの丘には古代館、福祉センターなどが集まっています。(D2)



31 ちいしが蕎麦の館 那須庵
ソバ



32 稲倉山



33 甘楽古代館
木造倉庫建築を代表する東大寺の正倉院を思わせる古代館の外装。ここには開発によって出土した土器や埴輪などの文化財を展示しています。(D2)



34 お休み処 大手門
無料休憩所としてお休みいただけます。お休み処脇には礎石が保存されており、かつての大手門の大きさがうかがえます。(D2)



35 織田宗家七代の墓 崇福寺
4代小幡藩主・織田信久が菩提寺とするため、崇福寺を再興しました。織田宗家七代の墓や正面の下馬の碑は、甘楽町指定重要文化財です。(D3)



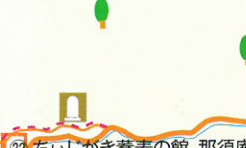
36 宝泉寺(恵比寿様)(D2)



37 福厳寺(福徳寿様)(C2)



38 龍門寺(寿老人様)(D2)



39 宝積寺(布袋尊様)(D3)



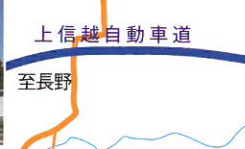
40 天徳寺(弁別天様)(B4)



41 甘楽ふるさと農園



42 甘楽ふるさと農園



43 甘楽ふるさと農園



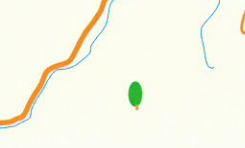
44 甘楽ふるさと農園



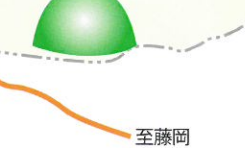
45 甘楽ふるさと農園



46 甘楽ふるさと農園



47 甘楽ふるさと農園



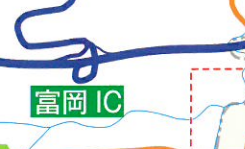
48 甘楽ふるさと農園



49 甘楽ふるさと農園



50 甘楽ふるさと農園



51 甘楽ふるさと農園



52 甘楽ふるさと農園



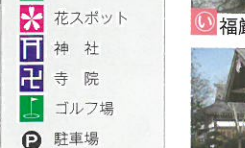
53 甘楽ふるさと農園



54 甘楽ふるさと農園

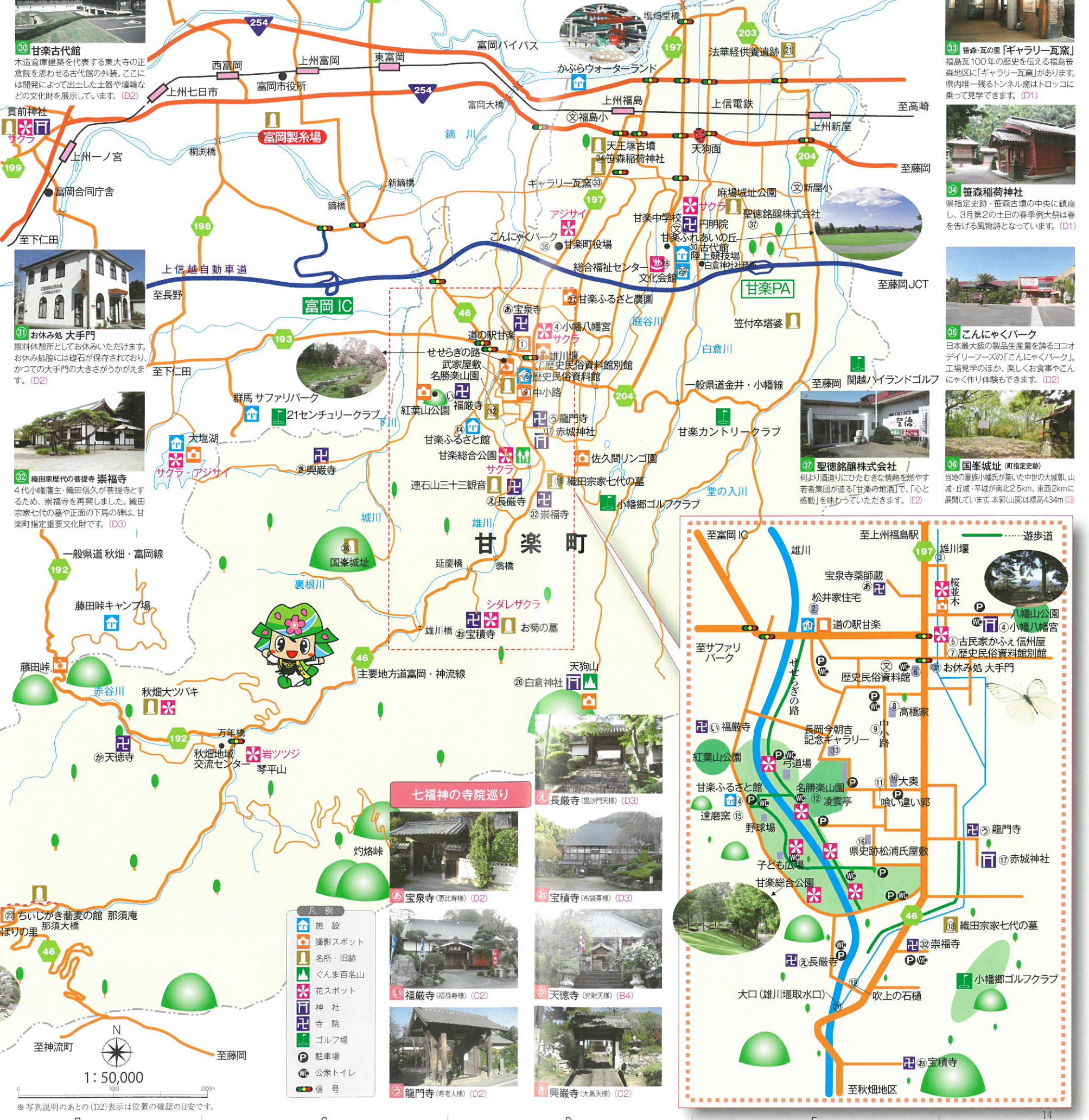


55 甘楽ふるさと農園



56 甘楽ふるさと農園

キラッとかんら イラストマップ



33 番森五里「ギャラリー瓦窯」
福島瓦100年の歴史を伝える福島番森地区に「ギャラリー瓦窯」があります。県内唯一残るトンネル窯はトロッコに乗って見学できます。(D1)



34 笹森稲荷神社
県指定史跡・笹森古墳の中央に鎮座し、3月第2の土日の春季例大祭は鐘を告げる風物詩となっています。(D1)



35 こんにやくパーク
日本最大級の製品生産量を誇るココロテイルーフーズの「こんにやくパーク」。工場見学のほか、楽しくお菓子やこんにやく作り体験もできます。(D2)



36 国峯城址(町指定史跡)
当地の豪族小幡氏が築いた中世の大城郭。山城・丘陵・平城が南北2.5km、東西2kmに展開しています。本郭(山頂)は標高434m(D3)



37 宝泉寺薬師蔵



38 松井家住宅



39 道の駅甘楽



40 小幡八幡宮